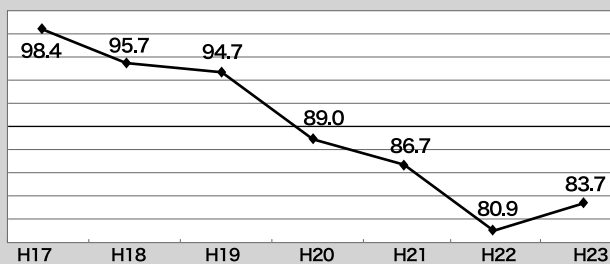


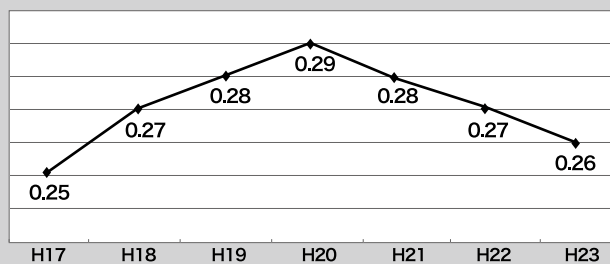
上毛町財政状況の分析

① 経常収支比率 83.7%



支出のうち、人件費や公債費など、必ず支払わなければならない経費を義務的経費といい、町税や地方交付税等、毎年度収入が見込まれ、用途が限定されない財源を経常一般財源といいます。義務的経費などの経常経費に充当された経常一般財源の割合を経常収支比率といい、この比率が100%を超えると、臨時的な歳出に対して弾力的に対応できなくなります。福岡県内市町村の平均89.0%に対して、本町は83.7%となっています。

② 財政力指数 0.26



地方公共団体の財政力の強弱を示す指標として用いられるものです。町税など自治体の標準的な収入だけで行政を行った場合にどこまで必要経費がまかなえるかを測定する指数で、数値が「1」に近く「1」を超えるほど極めて財政力の強い団体といえることとなります。福岡県内市町村の平均0.51に対し、本町は0.26と平均以下になっています。

③ 財政健全化4指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行により、地方公共団体の財政状況を示す4つの指標と公営企業の資金不足に関する比率を、公表することが義務づけられました。これらの指標は、地方公共団体の財政状況の悪化を早期に把握し、財政破綻を未然に防止するために活用されます。なお、各指標には、財政再建に向けた以下の基準が設定されています。

◎ 早期健全化基準

自主的かつ計画的に財政の健全化を図るための基準です。4つの指標のうちの1つでもこの基準を超えた場合は、財政の早期健全化のための計画を定めなければなりません。

◎ 財政再生基準

国等の関与により計画的に財政の健全化を図るための基準です。将来負担比率以外の3つの指標のうち1つでもこの基準以上となった場合は、財政再生のための計画を定めなければなりません。

上毛町の財政健全化4指標は、すべて基準の範囲内であり、健全な財政運営が行われています。

実質赤字比率 ⇒ 一般会計等は黒字のため該当なし 一般会計及び一般会計に準ずる会計の赤字が町の標準財政規模（上毛町において平均的な行政サービスを実施するために必要な一般財源の規模）に占める割合です。	◎早期健全化基準 15.00 ◎財政再建基準 20.00
連結実質赤字比率 ⇒ 全ての会計で黒字のため該当なし 一般会計、特別会計及び公営企業会計など、全ての会計の赤字や黒字を合計し、その赤字額が町の標準財政規模に占める割合です。	◎早期健全化基準 20.00 ◎財政再建基準 40.00
実質公債費比率 ⇒ 13.2% (前年度 13.9%) 基準の範囲内 町債（町の借金）の返済金額が、標準財政規模に占める割合です。	◎早期健全化基準 25.0 ◎財政再建基準 35.0 (県内市町村平均 11.5)
将来負担比率 ⇒ 町債返済に充てることができる資金を多く保有しているため該当なし 債務総額が、標準財政規模に占める割合です。	◎早期健全化基準 350.0 (県内市町村平均 49.0)

④ 公営企業の資金不足比率 ⇒ 公営企業において資金不足がないため該当なし

公営企業（農業集落排水事業特別会計及び簡易水道事業特別会計）の料金収入の規模に対する資金不足額の程度を表すものです。

平成23年度に実施された主な事業を目的別にご紹介します

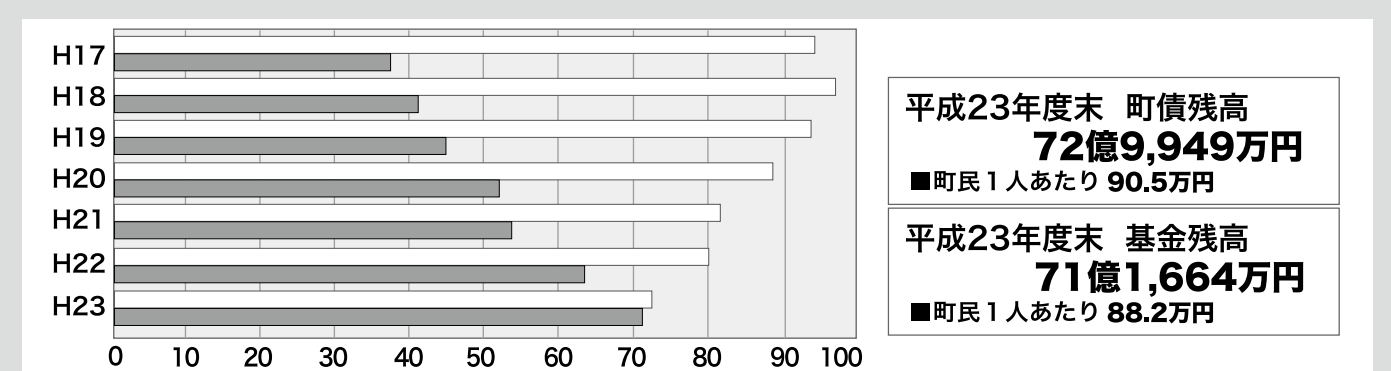
総務費	友枝保育所跡地造成事業	812万円	土木費	新池団地屋根外壁吹替事業	2,540万円
	航空写真撮影事業	436万円		町道改良舗装事業	6,442万円
	内部情報系及び基幹系電算機器更新事業	1億1,250万円		町道維持補修事業	3,038万円
	住基法改正システム導入事業	2,100万円		スマートIC設置事業	2,148万円
企画費	地域づくり活動事業	743万円	農林水産業費	国土調査事業	2,987万円
	緊急雇用創出臨時交付金事業	837万円		荒廃森林再生事業	1,662万円
	築上東高等学校跡地宅地造成基本設計事業	378万円		農地・水保全管理支払交付金事業	890万円
商工費	農産物販売促進アンテナショップ事業	241万円	教育費	中山間地域等直接支払交付金事業	872万円
	食による観光客誘致促進事業	869万円		水田農業経営力強化事業（認定農業者支援事業）	300万円
	大平楽改修及び専用水道整備事業	3,216万円		小学校空調設備設置事業	3,738万円
民生費	ログハウス改築事業	987万円	小学校施設改修事業	1,594万円	
	三世代支援事業	294万円	総合グラウンド改造事業	7,110万円	
	乳幼児・重度障害者・ひとり親家庭等医療費助成事業	3,829万円	上毛塾開講事業	168万円	
衛生費	配食サービス事業	994万円	中学校校名変更事業	497万円	
	浄化槽設置整備事業補助金	6,072万円			
	太陽光発電システム設置費補助金	1,191万円			
	予防接種公費助成事業	2,484万円			
	妊婦健康診査公費助成事業	415万円			



平成23年度末町債・基金の現在高（一般会計・特別会計の合計）

- 町債の残高は、前年度と比較して、約7億円減少し、72億9,949万円となっています。
- 基金の残高は前年度と比較して、約8億円増加し、71億1,664万円となっています。

上毛町の町債と基金現在高の推移



平成23年度特別会計決算(6会計)

特別会計は、特定の収入（保険料や使用料など）により特定の事業を行うため、一般会計と区分して設ける会計です。

特別会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	10億3,752万円	9億6,067万円	7,685万円
後期高齢者医療特別会計	1億2,343万円	1億2,082万円	261万円
農業集落排水事業特別会計	5,823万円	5,712万円	111万円
簡易水道事業特別会計	8,144万円	8,025万円	119万円
奨学資金特別会計	1,554万円	970万円	584万円
住宅新築資金等特別会計	85万円	45万円	40万円
合計	13億1,701万円	12億2,901万円	8,800万円